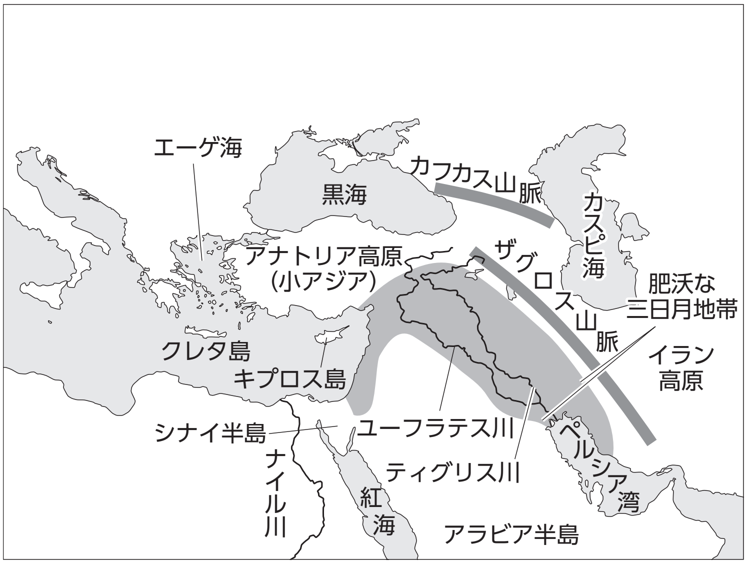
第1講 【古代編】世界の古代文明

PART2 古代オリエント文明1

Chapter1　シュメール人と都市国家

目標　メソポタミアとエジプトの文明の特徴の違いは何だろう。
シュメール人の文明の特徴を知ろう。

1　オリエントの地形と気候



オリエントの地形図

①西アジアからエジプトにかけての地域を〔　　　　　　　　〕という

※ヨーロッパ側から見て**「日が昇るところ（東方）」**の意味。

気候→秋～冬の雨季以外は乾燥して高い気温

地形→砂漠・草原・岩山が多い

※羊・ラクダを飼育する遊牧や，地中海沿岸や河川流域の平野やオアシスでは麦・豆類・オリーブ・ナツメヤシなどの耕作が行われていた。

②オリエント社会の展開

A　**ティグリス川・ユーフラテス川**流域の〔　　　　　　　　〕

富を求めて周辺の遊牧民が興亡を繰り返す

B　**ナイル川**流域の〔　　　　　　〕

砂漠・海に囲まれた地勢により，他民族の侵入を受けにくかったため，長期に高度な文明が継続

C　メソポタミアとエジプトをつなぐ**シリア・パレスチナ**地方
メソポタミアと合わせて「**肥沃な三日月地帯**」と呼ばれ，小麦・オリーブを栽培，2 大文明の交通路と地中海への出入口として重要な役割を果たす

D　**地中海**
オリエントの西に広がる重要な交通路として沿岸部の都市を中心に文明が発達

2　シュメール人の都市国家

前 3500 年頃　メソポタミア南部で急激に人口が増加して大集落が成立
※文字が発明され，金属器が普及していった。

前 3000 年頃　大集落が都市に発展
系統不明の〔　　　　　　　　　　〕人が**ウル・ウルク**など，多くの**都市国家**を建設

都市国家の政治と文化
①それぞれ独自の守護神を祀る神殿が中心に建てられた城壁都市
②王や神官が宗教的権威によって統治する〔　　　　　　　　〕と，経済・軍事の実権を持つ商人や役人・戦士などによる**階級社会**
③粘土板に刻まれた〔　　　　　　　　〕や角度や時間の単位として〔　　　　　　　　〕を発明
④日干し煉瓦による**神殿**（**ジッグラト**）や伝説的叙事詩『ギルガメシュ叙事詩』
⑤暦法や数学・占星術の発展による**太陰暦**の使用
※河川の氾濫予測や灌漑工事のために暦法も発展し，太陰暦に閏月を加えた太陰太陽暦も生まれた。

まとめ　メソポタミアでは平原が広がり民族が興亡したが，エジプトは海や砂漠により王朝が維持された。
シュメール人は神権政治を行い，楔形文字を用いて民衆を支配した。

Chapter2　古代メソポタミアの統一と分裂

目標
メソポタミアの勢力がどのように移り変わっていったか知ろう。
ヒッタイトが発展させた技術は何だったのか。

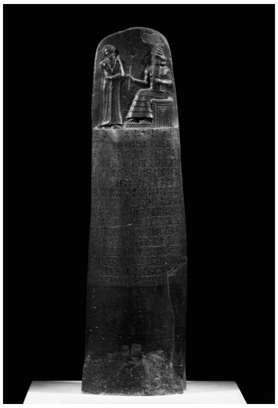
1　古代メソポタミアの王朝国家

古代メソポタミアの興亡

前 24 世紀中頃　セム語系の**アッカド人**が都市国家を征服して統一国家を建てる
　→前 22 世紀崩壊

前 19 世紀　セム語系の**アムル人**が〔　　　　　　　　　　〕（古バビロニア王国）を建てる

前 18 世紀　〔　　　　　　　　〕王が全メソポタミアを統一
運河建設により灌漑・治水事業を進める
ハンムラビ法典を制定する→法による強い支配を確立
※「**目には目を，歯には歯を**」の〔　　　　　〕による刑法で知られる。



ハンムラビ法典碑

2　インド = ヨーロッパ語系の侵入

①メソポタミア文明の波及

前 17 世紀半ば　インド = ヨーロッパ語系の〔　　　　　　　　　　〕人がアナトリア（小アジア）に国家を建設
※小アジアはメソポタミアの西，黒海・エーゲ海・地中海に囲まれた半島部分。
※ヒッタイトは馬と戦車を使用し，アナトリアの製鉄技術を発展させ，初めて**鉄製武器**を使用した。

前 16 世紀　メソポタミアに遠征してバビロン第 1 王朝を滅ぼす

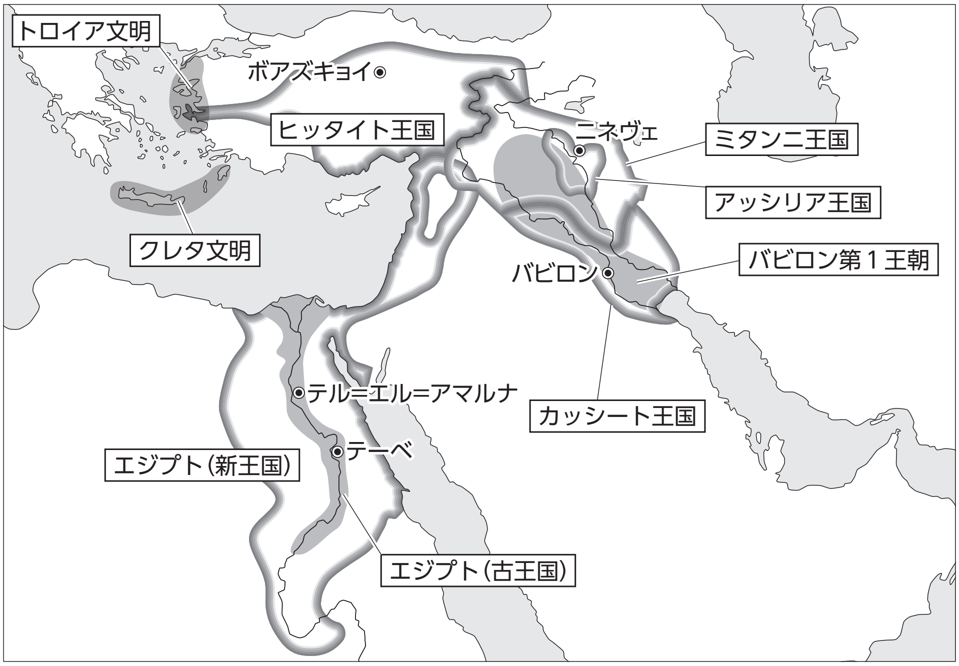
前 13 世紀　シリアに進出してエジプト新王国と戦う

②諸王国が割拠するオリエント

前 16 世紀　**カッシート人**がザグロス山脈方面からバビロニアに侵入して一時メソポタミアを支配（バビロン第 3 王朝）

北メソポタミアの**ミタンニ王国**がシリアへ領土拡大

※前 15～前 12 世紀頃のオリエントには，ヒッタイト・カッシート・ミタンニ・エジプト新王国が並立した。



オリエントの勢力図

まとめ

メソポタミアはアッカド人⇒アムル人（バビロン第１王朝）⇒ヒッタイト人と勢力が移り変わっていった。
ヒッタイトは製鉄技術を発展させ，鉄製武器を使用して強国に成長していった。

第 1 講 PART2 確認問題

1 ティグリス川とユーフラテス川流域の地方はどこか。

① エジプト　② シリア
③ メソポタミア　④ パレスチナ

2 「肥沃な三日月地帯」と呼ばれるのはメソポタミア地方からどこの地方にかけてか。

① アラビア　② シリア・パレスチナ
③ アナトリア　④ ギリシア

3 シュメール人が築いた国家で行われていた政治は何か。

① 民主政治　② 独裁政治
③ 神権政治　④ 衆愚政治

4 シュメール人が発明し，粘土板に刻まれた文字は何か。

① ヒエログリフ　② インダス文字
③ 楔形文字　④ 甲骨文字

5 前 24 世紀，シュメール人の都市国家を征服して最初の統一国家を建てた民族は何か。

① アッカド人　② ギリシア人
③ エジプト人　④ ヒッタイト人

6 バビロン第1王朝（古バビロニア王国）の国王が発布した法典は何か。

① ナポレオン　② ジッグラト
③ ハンムラビ　④ ギルガメシュ

7 初めて鉄製武器を使用したヒッタイト人が，前17世紀半ばに国家を建設した場所はどこか。

① メソポタミア　② アナトリア
③ エジプト　④ シリア

8 前16世紀に北メソポタミアを征服し，ヒッタイトやエジプトなどとオリエントを割拠した国家はどこか。

① カッシート　② 古バビロニア
③ ウルク　④ ミタンニ

第 1 講　PART 2　確認問題 解答

1 解答：③　ティグリス川とユーフラテス川流域は**メソポタミア**と呼ばれ，ほぼ現在のイラクにあたる。

2 解答：②　「肥沃な三日月地帯」は，メソポタミア地方から地中海東岸にあたる**シリア・パレスチナ地方**にかけての弓型の地帯。

3 解答：③　都市国家では都市の神殿を中心に王が神官として君臨する**神権政治**が行われた。

4 解答：③　**楔形文字**は**シュメール人**が絵文字からつくった文字で，都市国家が滅亡しても言語の違いをこえて古代オリエントで広く使われた。

5 解答：①　**アッカド人**はセム語系のアッカド語を使った民族で，メソポタミア最初の統一国家を建てた。

6 解答：③　ハンムラビ王が発布した**ハンムラビ法典**は，「目には目を」の復讐法で知られる。

7 解答：②　インド＝ヨーロッパ語系のヒッタイト人は，**アナトリア（小アジア）**に強力な国家を建てた。

8 解答：④　前 15 世紀以降，オリエントにはヒッタイトやエジプトと並んで**ミタンニ王国**が割拠した。